

平成31年度予算見積調書

課室名: 会計課

担当名: 予算係

内線: 2234

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B3	刑事警察費		一般会計	警察費	警察活動費	警察活動費	刑事警察活動費	
事業期間	昭和29年度～	根拠法令	警察法第2条		宣言項目			
					分野施策	020410 防犯対策の推進と捜査活動の強化		
1	事業概要 捜査用装備資機材等の充実を図る。 (1) 捜査活動経費 (2) 捜査資機材の整備 (3) サイバー犯罪対処能力の強化資機材 (4) 直轄警察犬指導士の育成経費 (5) 指紋自動識別システム経費 (6) 自動車ナンバー自動読取システム維持経費 (7) 指定通訳官等養成経費 (8) 民間人通訳関係経費 (9) 重要犯罪等捜査支援システムの整備 (10) 捜査力強化資機材の整備 (11) 高度分析システムの整備 (12) 検視システムの改修		5 事業説明 (1) 事業内容 ア 捜査活動経費 捜査活動に対する報償費、旅費、捜査上不可欠な消耗品、民間車両借上料等 188,004千円 イ 捜査資機材の整備 現場活動に必要な資機材や鑑定・検視業務に使用する試薬類の購入経費及び機器検査委託料等 264,585千円 ウ サイバー犯罪対処能力の強化資機材 解析資機材等の購入費、借上料等 157,059千円 エ 直轄警察犬指導士の育成経費 直轄警察犬制度の導入に向け、指導士を育成するための経費 41千円 オ 指紋自動識別システム経費 機器の借上げ料及び消耗品 118,178千円 カ 自動車ナンバー自動読取システム維持経費 システム維持管理のための電気料、回線使用料委託料及び機器借上料 313,321千円 キ 指定通訳官等養成経費 指定通訳官等の語学力のスキルアップを図るための研修委託経費 9,905千円 ク 民間通訳人関係経費 外国人犯罪捜査に伴う民間通訳人に対する通訳料等 34,486千円 ケ 重要犯罪等捜査支援システムの整備 システム維持管理のための電気料、回線使用料等 240,407千円 コ 捜査力強化資機材の整備 捜査力強化のためのよう撃秘匿監視カメラ、画像解析システムの借上料等 94,499千円 サ 高度分析システムの整備 事件分析力を強化するシステムの機器借上料等 35,955千円 シ 検視システムの改修 検視業務の効率化を図るためのシステム開発委託料等 46,899千円 ス 高度分析システムのAI導入経費 高度分析システムのAI導入に向けた調査研究委託料 19,836千円 (2) 事業計画 捜査環境の整備強化、捜査用資機材等の適正な維持管理を図る。 (3) 事業効果 犯罪の広域化、巧妙化の進展等、捜査を取り巻く環境の悪化に、迅速かつ的確に対応し、県民生活の安全な生活と平穏を確保することで、県民の期待と信頼に応える。 (4) その他 【前年度からの変更事項】 A経費「地域警察活動費」へ3,806千円を移行					
2	事業主体及び負担区分 (国5/10・県5/10)、(県10/10)							
3	地方財政措置の状況 普通交付税(単位費用) (区分) 警察費 (細目) 警察活動費 (細節) 刑事警察費 (積算内容) 都道府県警察費補助金対象経費							
4	事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員なし							
予算額			財 源 内 訳				一般財源	前年との 対比
決定額	1,523,175	175,744					1,347,431	△317,967
前年額	1,841,142	146,832					1,694,310	